



かめおか未来づくり 環境パートナーシップ協定



亀岡市と亀岡市議会は、2018年12月13日に「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を発信しました。この宣言により、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロを目指すとともに、自然環境の保全と地域経済の活性化に一体的に取り組む「世界に誇れる環境先進都市」の実現を目指します。

このまちの未来づくりに向けては、持続可能な開発目標（SDGs）の「環境・経済・社会の三側面の統合的取組の推進」というビジョンのもとに、多くの事業者とパートナーとして提携を進め、地域資源を活用した新たな価値の創出による持続可能なまちづくりに取り組む必要があります。

日本紙業有限会社は、この主旨に賛同し、亀岡市の未来づくりに向けたパートナーとして、事業活動を通じて、経済的・社会的価値を創造しながら、環境に配慮した取組を進めます。

【亀岡市のSDGsに向けた取組】

- 平成30年3月策定の「亀岡市ゼロエミッション計画」に基づく、人と環境にやさしい資源循環型のまちづくりの推進
- 取り組みやすい資源化システムの構築
- かめおか未来づくりプラットフォームの形成による、事業者間の情報共有と新たな関係の構築
- 各企業、団体及び自治体等と連携した取り組みの横展開や情報発信力の強化
- かめおか未来づくりパートナー提携事業者とともに進める「世界に誇れる環境先進都市・亀岡市」の実現

【日本紙業有限会社が進めるSDGsに向けた取組や行動】

- エコゲート&エコゲートBOXを活用した市民が取り組みやすい資源回収拠点の拡充
- エコプラントをモデルとした環境教育プログラムの実践
- ごみ減量化の一環として行政と連携した効率の良い小型家電の回収システムの構築
- ゼロエミッションの実現に向けた、多様な資源回収システムの提案



令和3年7月27日

日本紙業有限会社

代表取締役

中村 勝也

亀岡市長

桂川 孝裕